

未来に羽ばたく子どもたちのために！

いしかわ教弘

ISHIKAWAKYOKO

2017.11.20発行

編集：公益財団法人 日本教育公務員弘済会石川支部

TEL 076-255-1461 / FAX 076-255-1486

〒920-0901 金沢市彦三町2丁目1番45号 むさしビル

発行：株式会社 石川教弘

TEL 076-255-1604 / FAX 076-255-1486

〒929-0901 金沢市彦三町2丁目1番45号 むさしビル

URL : <http://www.ishikyoko.jp>



写真提供：泉鏡花記念館

泉鏡花の世界へ

泉鏡花記念館は、鏡花が幼少時代を過ごした生家跡に建っている。尾崎紅葉の門下生となった鏡花は、超現実的な、浪漫的な世界を紡ぎ出し、近代文学史を彩った天才的な作家と称えられるようになった。記念館では鏡花の生涯や作品はもとより、著作の装幀や日常生活にも表れた独特的な美意識にも触ることができる。11月は泉鏡花の誕生日。毎年、泉鏡花文学賞の授賞式をはじめ沢山の泉鏡花フェスティバルが開催されている。私の友人は、「天守物語」を読めば鏡花の世界がわかるよ、と話してくれた。みなさんも、怪奇・幻想・粹美等、様々な魅力をもつ泉鏡花の世界にふれてみてはいかがでしょうか。

目次

教弘ミニコンサート p 2	教育実践論文助成 p 4
給付奨学金 p 2	教育図書贈呈 p 4
教育文化奨励賞 p 3	教弘クイズ p 4
来春ご退職予定の教職員のみなさまへ p 3		

公益財団法人日本教育公務員弘済会（略称　日教弘）の教育振興事業（奨学事業、教育研究助成事業、教育文化事業）及び福祉事業は、教弘保険の契約者配当金により運営されており、日本の教育界に貢献しています。

教弘会員の皆様には、本当に感謝申し上げます。（支部長より）

感動！

教弘ミニコンサート in 小松・加賀

9月26日(火)、小松地区と加賀地区で今年度の「教弘ミニコンサート～青島宏志先生とOEKメンバーがやってくる～」がありました。

指揮・ピアノ・お話は青島宏志、歌は小野勉(テノール)、演奏はオーケストラ・アンサンブル金沢からトロイ・グーグインズ(第1バイオリン)、若松みなみ(第2バイオリン)、石黒靖典(ビオラ)、早川寛(チェロ)で構成。

小松市立松東中学校体育館には松東中学校・西尾小学校・波佐谷小学校・金野小学校の全校生徒と沢山の保護者や地域の人たちが集まりました。

また、加賀市立片山津中学校講堂は片山津中学校(全校生)・金明小学校(5・6年生)・片山津小学校(6年生)・湖北小学校(6年生)と地域の人たちでいっぱいでした。

OEKのプロの生演奏と青島宏志先生の軽妙なお話やテノール歌手・小野勉さんの歌声に、児童・生徒たちは引き込まれていきました。「手のひらを太陽に」を全員で歌ったり、「さんぽ」を身体で表現し楽しみました。

最後に、青島宏志編曲による各校校歌を歌いました。とりわけ、小松市の3小学校は今年度で閉校になってしまいますが、今回が卒業生(松東中学校生徒、保護者、地域の方)と一緒に歌うよい機会となりました。感動的なシーンでしたよ。



後日、地域の方からお手紙をいただきましたので、抜粋します。(支部長 寺西)

西尾小学校・金野小学校・波佐谷小学校の三校は今年度で閉校となってしまいます。私は今日の日を忘れないと思います。閉校する小学校の為に、弦楽器で演奏する為とはいって、松東中学校を含めてこれら四校の楽譜を書いてくださいり、そして演奏し、みんなで合唱できたことに胸がいっぱいです。子どもたちはすごく楽しかった!!と喜んでいました。保護者の顔は笑い、心は「じーん(涙)」していました。帰り際に、自分の校歌が流れたとき、涙が出るかと思ったといっている方や「目尻がね・・・」と目を押さえている人もいました。



給付奨学金の取組み

当会では、就学意欲がありながら学資金の支払いが困難な高校生を対象に1人10万円を給付しました。その給付奨学生を受けた奨学生からの手紙の一部を紹介させていただきます。



K高校 M・Nさんより

この度は、日教弘給付奨学生として選考していただき、本当に有難うございます。

私は将来、小学校教諭になるために、国公立の四年生大学に合格することを目指し、日々勉強に励んでおります。このことは生前の父の願いでもあり、父亡き後は、その願いを叶えたいという想いが日に日に強くなりました。

父は生前、養護学校で体育の指導をしており、よく家で授業の教材づくりをしていました。それはただ仕事としてやるのではなく、子供達にどうすれば面白いと思ってもらえるだろうか、興味をもってもらいたいという想いからであり、父自身も楽しんで

やっているようでした。

そんな父の姿を見て、自分も父のように直接子供達と関わり、教育を通して人の役に立てることが、自分の幸せでもあると感じました。

この度、奨学生として選考していただいたことを機として、勉強だけではなく、教師としてふさわしい人格となれるよう、一層励んでまいります。本当に有難うございました。

「給付奨学金」二次募集のお知らせ

- ・高校3年生を対象に大学・短大等に進学する生徒に10万円の奨学生を給付
- ・募集期間 / 平成29年12月1日～平成30年3月初旬





きょうこう奨励金給付事業

教育文化奨励賞

今年度（平成29年度）教育文化奨励賞を受賞された21校（団体）の中から、2校の活動を紹介します。

伝統と文化を紡ぐ養蚕復活プロジェクト

～河北農蚕学校開校から創立100周年へむけての挑戦～

津幡高校は大正13年に河北農蚕学校として開校し、平成25年10月に創立90周年記念式典が開催されました。その際、学校のルーツが養蚕であったことを知り、里地里山の環境保全と地域の活性化を目的に、「養蚕復活プロジェクト」の活動をスタートさせました。

桑苗木の植樹と蚕の飼育を広く県民に呼びかけて、養蚕への理解とその活用をさらに進展させることを活動の目的としました。これまでに、学校内外の休耕地に桑苗木680本を、七尾東雲高校に530本を植樹することができました。また、蚕の飼育セット

(公財)日教弘石川支部では、県内各地で社会貢献度の高い有為な地域文化・福祉活動及び食育・観光・ESD・国際交流・環境保全等の分野において特徴と特色ある研究・継続的な活動に取り組んでいる学校や団体に活動奨励金を贈る事業を行っています。

石川県立津幡高等学校

の無料配布も一昨年度から行っており、今年度は広く県内に一般公募しました。取り組みは大盛況で、すぐに規定数に達しました。応募して下さった方からは「小さい時に育てたことがあって、懐かしい」という意見も聞くことができました。

今後もこのような活動を続けて、石川県の伝統と文化を紡ぐことができるよう頑張っていきたいと思います。



養蚕セット配布

内灘をつくった人々の生き方から学ぼう

～自己の生き方につなげるふるさと学習～

昔内灘町に住む人たちが、「どうにかして米作りをしたい！」と考えた。内灘町は砂丘地で水はけが良すぎるため、米作りはできないとされていたが、先人たちが知恵を出し合いビニル水田を開発し、米作りを成功させてきた歴史的背景がある。

向栗崎小学校も砂丘地であり、そのままでは水田はできない。子供達は「内灘をつくった人々の生き方から学ぼう」と、先人たちのようにビニル水田を作り、米作りをすることになった。約50センチメートルの深さに地面を掘り、ビニルを敷くこと、土作りをすること、など当時の人たちがしたであろうビ

ニル水田作りの苦労を感じながら、自分たちの力で完成させることができた。

水の管理、草刈り、収穫、脱穀、精米など先人がしてきた米作りの大変さも感じることができた。今後は、自分たちが作ったビニル水田を下級生に引き継ぎ、体験から感じられる学びをつなげていきたいと思う。



内灘町立向栗崎小学校

平成29年度 教育文化奨励賞受賞校（団体）

- | | | | |
|-----------------|---------------|-------------|------------------|
| ・県立七尾特別支援学校珠洲分校 | ・内灘町立向栗崎小学校 | ・金沢市立三谷小学校 | ・金沢市立金石町小学校 |
| ・金沢市立長田中学校 | ・金沢大学附属特別支援学校 | ・白山市立朝日小学校 | ・白山市立美川中学校 |
| ・白山市立鳥越中学校 | ・能美市立辰口中学校 | ・小松市立那谷小学校 | ・小松市立今江小学校 |
| ・小松市立矢田野小学校 | ・加賀市立作見小学校 | ・加賀市立庄小学校 | ・県立津幡高等学校 |
| ・県立大聖寺実業高等学校 | ・県立加賀聖城高等学校 | ・押野じょんから保存会 | ・国立大学法人金沢大学附属図書館 |
| ・石川県こども育む親の会 | | | |

来春ご退職予定の教職員のみなさまへ

教弘保険の継続について

教弘保険は65歳まで継続できます。退職後も豊かで安定した生活を送るためにも、教弘保険の継続をお勧めします。

ご希望の口座から保険料の振替が可能です



●ご退職後も65歳まで在職中と同じ保険料で安心の保障が継続できます。

新教弘終身保険・新教弘医療保険α・新教弘介護保障付終身保険もご継続ください。（退職後は再加入できません。）

●65歳以降も教弘保険の継続が可能です。

教弘保険の保障期間満了時（65歳）には、健康状態にかかわらず、ご加入いただいている死亡保険金の範囲内で「新教弘保険K型」にご加入いただけます。

※詳しくはジブラルタ生命のライフプランコンサルタント（LC）にお問い合わせください。

教育実践論文助成

「学校の実態をふまえ、明日の教育を考える」を研究主題とした教育に関する実践研究論文を募集しました。審査の結果、次の8編を石川支部奨励賞に決定し助成金を贈呈しました。

【学校部門】 各5万円

- ・白山市立北陽小学校（校長 西村武資）
- ・小松市立串小学校（校長 川場慶二）
- ・金沢市立緑中学校（校長 高島栄治）

【個人・グループ】 各2万円

- ・教諭 石尾和彦（県立金沢泉丘高等学校）
- ・教諭 西野正信（金沢市立北鳴中学校）
- ・教諭 藤井真人（県立明和特別支援学校）
- ・知的障害児モビリティ研究グループ
　竹川久美子（金大附属特別支援学校）
- ・教諭 出雲美佐緒（金沢市立大徳小学校）

また、次の3編を「第23回日教弘教育賞」に支部推薦します。

【学校部門】

- ・白山市立北陽小学校（校長 西村武資）

【個人部門】

- ・教諭 石尾和彦（県立金沢泉丘高等学校）
- ・教諭 西野正信（金沢市立北鳴中学校）

※教育振興事業の適正な執行を図るため、選考委員会を開催し選考しています。

(公財)日本教育公務員弘済会

石川支部 ホームページ

<http://www.ishikyoko.jp>



日教弘ホームページ石川支部サイト

<http://www.nikkyoko.or.jpcompany/ishikawa/index.html>

弘クイズ question



応募締切
平成29年12月20日

下記問題の○印にあてはまる文字を解答欄にご記入のうえ、ジブラルタ生命学校担当
ライフプラン・コンサルタント(LC)にお渡しください。下記「畳の縁(えん)で作成した
オリジナルな〈ペンケース〉か〈カードケース〉」を抽選で各々50名様に進呈します。

問題 34歳以下の教職員のための「ユース〇〇保険」

●賞品は学校担当 LC がお届けします。



<個人情報の取扱いについて>
公益財団法人日本教育公務員弘済会石川支部(以下、当会といいます)は、適正に取得した個人情報を当会の事業運営のために利用します。

当会は法令に定める場合を除き、個人情報を事前に本人の同意を得ることなく、第三者には提供しません。

なお、本アンケートで取得した個人情報は、管理や抽選に必要な範囲で、ジブラルタ生命(提携会社)との間で共同利用します。

弘クイズ question 解答欄

クイズの答



学校名 :

お名前 :

ご意見・ご要望など、自由にご記入ください。

営業所

LC名

教育図書贈呈

毎年、教育文化事業の一環として石川県内の小中学校に図書を贈呈しています。今年は県内の全小学校にご希望の図書(2万円分)を贈呈させていただきました。

贈呈の際には、多くの学校で弘済会事業の説明をさせていただきました。ありがとうございました。



白山市立蝶屋小学校

ジブラルタ生命は教職員の皆さまと
そのご家族に、安心をお届けします。

ジブラルタ生命は共済事業(提携保険事業)の提携保険会社です。

「教弘保険」充実のラインナップ

34歳以下の教職員のための

35歳以上の教職員のための

ユース教弘保険 新教弘保険

(災害割増特約付集団契約特約付勤労保険) (集団契約特約付勤労保険)

生涯保障+介護保障

新教弘介護保障付
終身保険(無配当)
(介護保障付終身保険／)
(低解約返戻金型)

医療保障

新教弘医療保険α
(無配当)
(医療保険(14)
(保険料払込申無解約返戻金型))

詳しくは共済事業(提携保険事業)提携保険会社であるジブラルタ生命の教弘担当
LC(ライフプラン・コンサルタント)にお問い合わせの上、「保険設計書(契約概要)」「ご契約のしおり・約款」をご覧ください。